

当社福島第一原子力発電所モニタリングデータの一部未公表に関する調査結果について

5月28日に公表いたしました、3月11日から21日までのデータを整理・修正につきまして、モニタリングデータの一部がホームページに未公表となった理由、及び今回の公表まで時間を要した理由について調査した結果について報告致します。

5月28日公表時の要点は以下の通です。

モニタリングポスト4付近のデータについて、

① データが3月13日9時00分からしか掲載されていない理由

3月12日に新規データとして加わったが、公表の判断基準が不明確な中であつたため当初掲載しなかった。しかし、3月13日、社内からの指摘を受けて業務引継ぎ以降の当日9時00分のデータから公開したが、過去分の公開をしなかった。

② 3月14日6時31分から11時53分までのデータの多くが公表されない理由

測定をしていたモニタリングカーの不調によりデータの取り出しができなかった。後日、データを取り出したものの、当該データを広報部に提供しなかった。

なお、当社は震災によりシステムが使用不能となる中、モニタリングデータの公開に努めてまいりました。また、原子力災害対策特別措置法10条、15条通報を実施すると共に、モニタリングデータについても原子力安全・保安院への連絡に努めてまいりました。

1. 未公表となったデータの分類及び原因

分類 / 原因		データ数	
(1)本店広報部に届かなかったデータ	①業務の輻湊により発電所情報班へのデータの送付がもれたもの ＜全期間、特に初期段階のデータなど＞	87	351
	②データ授受の相互の確認不足により結果的に本店広報部が認識しなかったもの ＜全期間、特に初期段階のデータなど＞	198	
	③モニタリングカーの不調で発電所情報班へデータ未送付 ＜3/14 6:31～8:53 MP4 付近データ＞	66	
(2)本店広報部が公表しなかったデータ	①データの取扱いが不明確であつた為に結果的にHP掲載作業が実施されなかったもの ＜3/12 15:13～3/13 8:58 MP4 付近データなど＞	401	422
	②単純な掲載もれ	21	
(3)10分毎以外のデータであることから、公表の対象外としたデータ ＜3/13 9:00以降のMP4付近データなど＞		526	
(4)モニタリングカーの測定装置不良等により発電所保安班のデータの確認が、5月以降となったデータ ＜3/14 6:25～11:53 MP4 付近データ＞		83	

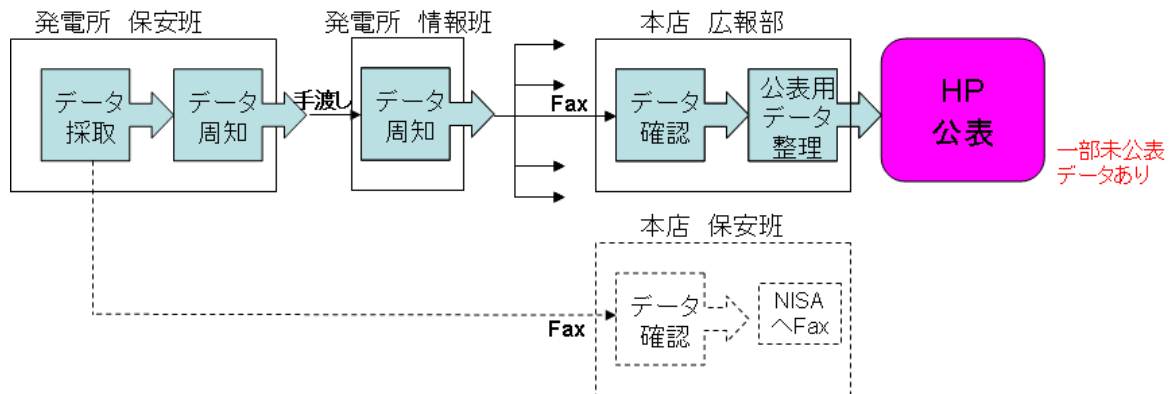
## 2. モニタリングデータの追加公表に時間を要した原因

- ある期間のデータに抜けがあることに気づくのが遅かったこと。
- 震災当初の混乱により、ファクシミリ等の受け渡し記録の保管が本店及び発電所とも十分でなかったため、関係資料の収集に時間を要するとともに、資料が見つかる度に確認作業を行うこととなった。
- 膨大なデータの大半は手書き帳票のため、データベースとの整合確認は全て手作業となった。
- 柏崎刈羽原子力発電所から支援のモニタリングカーの装置内のデータを全て入手できたのが、5月上旬となった。

## 3. 3月22日以降のデータの確認結果

- 今回の調査に併せて、ファクシミリによるデータ授受方式でなくなった3月22日以降6月1日までのデータについて確認を行い、端数処理のプログラム上違いによるものなど計102件の修正箇所が見つかり、これらの修正を実施します。
- また、ホームページには誤りはないものの、発電所データベースに計9件の入力ミスがあったことから、この修正を実施します。

<参考> ホームページ公表までのデータの流れ



以上